

## 施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
2 -	災害に強いまちづくりを推進する	まちづくり政策部、土木部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	改訂計画 策定時	実績値				5年度 目標値
			2年度	3年度	4年度	5年度	
緊急輸送路等にかかる橋りょうの耐震化進捗率	%	73	77				93
国道1号に埋設されている公共下水道施設の耐震化進捗率	%	73	86				100
建物の耐震化に関する補助制度周知数(年間)	回	18	17				20
土のうステーションの設置数	箇所	12	16				15
関連事業							
橋りょう震災対策事業 公共下水道管路地震対策事業 建物の耐震性向上促進事業 公共下水道整備事業							
決算額							
	2年度	3年度	4年度	5年度			
事業費(千円)	1,035,349						
執行率(%)	76.50						
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>「橋りょうの耐震化の推進」 落橋防止装置設置設計及び工事に着手し、橋りょう耐震化を推進しました。</p> <p>「公共下水道施設の耐震化の推進」 緊急輸送路に指定されている国道1号の公共下水道施設の耐震化を進めることで、災害時における道路の避難・救命機能の保持を図りました。</p> <p>「建物の耐震診断・耐震補強工事等に関する助成」 建築士と協働で実施する住宅耐震相談会の開催や耐震化未実施者への実施の働きかけ等</p>							

による啓発を行いました。また、建物の耐震診断・耐震補強工事や危険なブロック塀の除却等に対して助成を行いました。

「総合的な浸水対策の推進」

総合浸水対策第2次実施計画の重点対策地区に位置付けられている岡崎地区などの雨水施設を整備することで、浸水被害の軽減を図りました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>「橋りょうの耐震化の推進」 緊急輸送道路等に架かる橋りょうについて、計画的に耐震化を進める必要があります。</p> <p>「公共下水道施設の耐震化の推進」 交通の安全確保や渋滞対策などを行いながら、計画的な耐震化対策を進めていく必要があります。</p> <p>「建物の耐震診断・耐震補強工事等に関する助成」 建物の耐震診断・耐震補強工事等の助成の利用を進めるため、効果的な啓発を継続的に実施する必要があります。</p> <p>「総合的な浸水対策の推進」 近年頻発する集中豪雨からの浸水被害に対し、効果的に浸水被害の軽減を図る必要があります。</p>	<p>「橋りょうの耐震化の推進」 優先度の高い橋りょうから長寿命化修繕との調整を図り、設計委託や補強工事を行います。</p> <p>「公共下水道施設の耐震化の推進」 道路管理者や交通管理者と調整し、下水道総合地震計画に基づき着実に耐震化を進めます。</p> <p>「建物の耐震診断・耐震補強工事等に関する助成」 耐震化の必要性や補助制度を伝える情報発信を継続的に行うとともに、地域の耐震化状況を踏まえた啓発を行います。</p> <p>「総合的な浸水対策の推進」 自助・公助を組み合わせた総合的な浸水対策を継続的に進めるとともに、河川管理者とも連携して浸水対策に取り組みます。</p>